

戦略タスクフォースリーダー養成プログラム

『総集編』

2021年10月～2022年3月

◆◆◆◆◆ プログラム概要 ◆◆◆◆◆

～ニューノーマル経営環境変化を見据えた戦略策定～

デジタルトランスフォーメーション戦略

スタートアップ連携戦略



ガバナンス戦略

デジタルトランスフォーメーション
戦略タスクフォース支援



SDGs および ESG&GX

◆◆◆◆◆ 実施概要 ◆◆◆◆◆

～各社のプロジェクト具体化支援を目的としています～

- 対象者 戦略企画部門、事業部門、DX化推進部門、知財部門で組織横断型の課題を担う方
- 募集定員 20名様
- 実施期間 2021年10月1日（金）～2022年3月4日（金）
全21回、金曜夜19回および土曜日2回
- 実施形態 全講座オンライン実施を予定しています。
*コロナ感染症の状況によっては一部講座の対面実施への変更の可能性もございます
- 受講料 1,100,000円（税込）
- 説明会 公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミーホームページにて後日ご案内予定

主催 東京大学未来ビジョン研究センター

共催 公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー

戦略タスクフォース

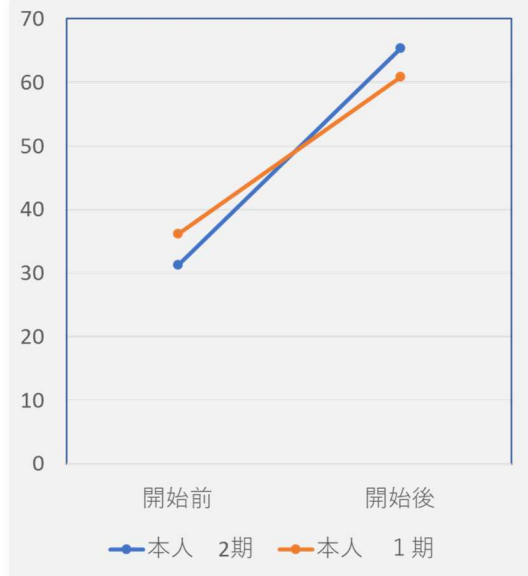
「戦略タスクフォースリーダー養成プログラム」は、2015年第1期より2020年第6期までに72社よりご参加いただきました。多くの企業に複数回参加いただいております。ここにあらためて参加の御礼を申し上げます。受講者には、ご自身に取り組んでいる、或いは企画しているタスクフォース課題を持ち寄っていただき、タスク成功への課題とビジネスモデルを可能な範囲で発表していただきました。

それぞれの課題を共有し、業界を異にする受講者が相互にコメントし合うという形をとりました。業界が異なるからこそ新鮮な視点でコメントし合うことができたものと思われまます。そして、講師、アドバイザーの方々からは、顧客視点や社内説得などの観点から多くのコメントがありました。

【受講による意識変化】

受講いただくことにより、課題に対する意欲が大きく向上しています。このことは、意識変化、行動変容につながるものと期待できます。

「受講による意欲向上は20%~30%」



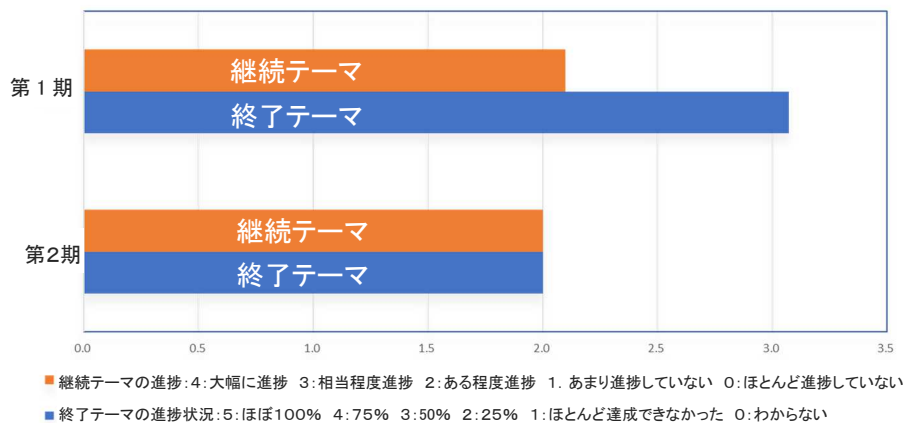
【課題取組成果】

受講者が自己課題に取り組むにあたり、上司の方も伴走するように講義をオブザーブいただき、各自の課題取り組みを支援いただきました。

修了者の中には、社長賞を受賞された方やビジネスモデルの実装が新聞紙上で紹介されるなど注目された成果も出ています。

受講生の修了後のアンケート調査では
継続テーマについては、平均すると
「ある程度進捗している」です。
終了テーマについては、第1期生は
50%程度終了との回答でした。

修了生アンケート調査「課題進捗」



【第1期～第6期参加企業】(五十音順)

I H I、旭化成、旭硝子、味の素、アフラック生命保険、オムロン、オリンパス、エムケー精工、カカコム、川崎重工業、キッコーマン、キヤノン、京セラ、京セラコミュニケーションシステム、クボタ、コスモ石油、コニカミノルタ、サッポロビール、GPJAPAN 総合特許事務所、JSR、JX 金属、JXTG エネルギー、ジェイテクト、ジェーシービー、資生堂、清水建設、住友生命保険、セイコーエプソン、ダイキン工業、ダイセル、高砂熱学工業、武田薬品工業、竹中工務店、多摩川精機、T I S、D I C、帝人、デンソー、東京ガス、東京ガスエンジニアリングソリューションズ、東京急行電鉄、東芝デジタルソリューションズ、凸版印刷、豊田中央研究所、日清紡ホールディングス、ニチレイ、ニチレイロジグループ、日本政策投資銀行、日本生産性本部、日本製図器工業、日本電気、日本ユニシス、日本特殊陶業、N E D O、パシフィックコンサルタンツ、パナソニック、日立製作所、日立ハイテク、富士ゼロックス、富士フイルム、ブリヂストン、古河電気工業、本田技研工業、みずほ情報総研、三井化学、三井不動産、三菱化学科学技術研究センター、三菱電機、矢崎総業、ヤマト運輸、横河電機、リコー

日程概要

受講生各自の課題をブラッシュアップしていくことを目的に、それを支える講義テーマを設定しています。コロナ禍に一時的に縮小しているかに見える世界経済ですが、ニューノーマル（新常态）で変わる世界を見据えたシナリオ選択および戦略策定の巧拙によってその先に見えてくる景色が変わると思われま。本プログラムの『総集編』として4つのテーマで議論を深めてまいります。

*** 原則オンライン実施 * 日程、内容は一部変更になる場合もございます。**

	月日	時間	内 容
①	2021年 10月1日(金)	17:00-20:30	開講イントロダクション 受講生による「取組課題紹介」
I. デジタルトランスフォーメーション戦略			
②	10月8日 (金)	18:00-20:30	I - 1. パネル討議「デジタルトランスフォーメーション経営戦略」
③	10月15日 (金)	18:00-20:30	I - 2. デジタルトランスフォーメーション事例研究
④	10月22日 (金)	18:00-20:30	I - 3. DX・SX時代のイノベーション、知財、産業基盤
⑤	10月29日 (金)	18:00-20:30	I - 4. デジタルUX戦略
⑥	11月5日 (金)	18:00-20:30	◆課題共有①
II. スタートアップ連携戦略			
⑦	11月12日 (金)	18:00-20:30	II - 1. アウトバウンドオープンイノベーション
⑧	日程調整中	18:00-20:30	II - 2. スタートアップケーススタディ
⑨	11月26日 (金)	18:00-20:30	II - 3. パネル討議「スタートアップアライアンス」
⑩	12月3日 (金)	18:00-20:30	II - 4. シリコンバレースタートアップセッション
⑪	12月10日 (金)	18:00-20:30	◆課題共有②
III. ガバナンス戦略			
⑫	12月17日 (金)	18:00-20:30	III - 1. コーポレートガバナンスと知的財産
⑬	12月24日 (金)	18:00-20:30	III - 2. 標準と知財、企業の戦略的枠組み
⑭	2022年 1月7日(金)	18:00-20:30	III - 3. デカップリング経済と新興技術ガバナンス
⑮	1月14日 (金)	18:00-20:30	III - 4. 中国企業との連携：今後の展望
⑯	1月21日 (金)	18:00-20:30	◆課題共有③
IV. SDGs、ESG & GX			
⑰	1月29日 (土)	時間未定	IV - 1. グリーントランスフォーメーション(GX)と デジタルトランスフォーメーション(DX)
⑱	2月4日 (金)	18:00-20:30	IV - 2. SDGs としてのデータヘルスケア
⑲	2月18日 (金)	18:00-20:30	IV - 3. パネル討議「ESG: AI&データ利活用とガバナンス」
V. ビジネスモデル発表			
⑳	2月26日 (土)	10:00-18:00	ビジネスモデル発表 & コメント/講義: チームビルディング
㉑	3月4日 (金)	18:00-20:30	閉講式

◇ 受講お申込みについて ◇

1. お申込み方法

お申込みは、下記申し込み専用ウェブフォーム（Google Form）にご記入をお願いいたします。

<https://forms.gle/2BnZ97pWEZ7ETBQPA>

なお、アクセスが出来ない場合は、記入用紙を別途ご案内申し上げますので、東京大学未来ビジョン研究センター「戦略タスクフォースリーダー養成プログラム」事務局までお問い合わせください。

メール：iam@ifi.u-tokyo.ac.jp

2. お申込み〆切日

受講お申込みは2021年8月末日までをお願い申し上げます。

3. 面接のご案内について

お申し込み後、8月下旬から9月にかけて取り組み課題の確認を目的とする面接を予定しています。面接はオンラインで一人様15分程度を予定しています。

4. 受講料および受講料のお支払いについて

受講料：1,000,000円（税別）

お申し込み後に、公財）日本生産性本部 経営アカデミーよりご請求書を送付申し上げます。

5. 受講生の上司の方へのご案内

「戦略タスクフォースリーダー養成プログラム」では、受講生が取り組む課題について、その成果を確かなものとするために、上司の方が伴走されることをお勧めしています。

上司の方にも可能な範囲で講義をオブザーブいただき、問題意識を共有いただくことで課題の実現に向けたご支援をお願い申し上げます。なお、講義のオブザーブは上司1名様につきましては、無料で聴講いただけます。

◇ お問い合わせ先 ◇

◇プログラムに関するお問い合わせ先

東京大学未来ビジョン研究センター 「戦略タスクフォースリーダー養成プログラム」事務局

メール：iam@ifi.u-tokyo.ac.jp

◇お申込み、ご請求等に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー

「戦略タスクフォースリーダー養成プログラム」事務局

メール：M.Umemura@jpc-net.jp（担当：梅村）

経営アカデミーホームページ：<https://www.k-academy.jp/>

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル6階

電話：03-5221-8455